

もいのにぎわい通信

2022年2月26日 定例活動報告

日時：2022年2月26日（土）9：00～12：00

場所：小山町 観音地

天候：晴 気温 8～13℃ 湿度 43% 風向 南西 風速 3.5m/s

参加者：21人：子ども3人、大人18人（内土地改良区5人）

■活動

9:00 集合

9:30 作業開始

伐採材チップを敷く作業、マツクイムシ被害木の伐採

10:30 休憩

チップを敷く作業、伐採木の運搬

12:00 解散

■活動報告

今日は、天気予報通り一気に春のような暖かさとなりました。

先週クラウドファンディングで集めた資金で東部産業㈱に危険木13本を伐採してもらいました。その時の伐採木の一部で丸太ベンチ4脚を無料で作っていただきました。すでに休憩場所にいい感じに置かれていて、今日は真ん中でたき火をしたいと思っています。

他に伐採材チップ（4tダンプ一台分で総量15m³）の大きな山がスロープの上と物置の前に積まれてありました。

今日は、このチップを敷き詰める（チップ舗装）作業とマツクイムシで枯れたマツの伐採作業をする予定です。土地改良区の皆さんがチェーンソーを使って南側斜面林で伐採作業が始まるとその他の参加者でスロープの上にあるチップを敷く作業にとりかかりました。スコップでチップを一輪車に乗せ運び降ろして敷き詰める作業ですが、チップが細かいのとカラカラに乾燥していたこともありチップから砂煙のように埃が舞ったのが予想外でした。マスクの隙間からチップの粉のファンデーションがかかってしまい申し訳ない気持ちになりました。

そんな時に遅れて大学生の岡田さんがバスと歩きで到着。初参加の杉山さん家族も作業に加わってくれました。また、親子で初参加のゆうりちゃんがチップの山に登って大人顔負けに頑張って働く姿にとっても元気をもらいました。

ひと汗かいたところで休憩時間となりました。丸太ベンチに腰掛けてスギの樹液や皮の汚れもズボンについたら心配していたのですが、用意していたレジャーシートは使いませんでした。真ん中にたき火コンロを置いてたき火しながらマシュマロを焼いてみんなで食べました。

マシュマロの焼き加減が以外に難しく子ども達の方が上手だったかもしれません。また、周りに落ちていたクリのイガをたき火に入れるとチカチカと燃えてハリネズミのようで綺麗でした。

30分ほど休憩して集合写真を撮り、残りの作業に取り掛かりました。ひと汗もふた汗もかいたころには、チップの山は低くなっていて残りはもう少しです。最後に雨水が流れ込まないようにスロープの降り口に15cm位の高さにチップを盛って土手にしました。こうして平らに踏み固められたスロープは、上から見ても下から見ても綺麗に仕上がりました。ともかく、チップ全体量の半分とはいえ思いの外ハードな作業だったと思います。

土地改良区の皆さんは枯れたマツ約20本の伐採を終え、太い幹の部分は欲しい方がいらっしゃるそうなので軽トラックに積み込み細い枝は次回燃やすことになりました。

こうして、作業が無事に終わりました。

作業終了後、星野夫婦と和田さんで座りやすくする為、丸太ベンチ4脚の樹皮の皮むきを行ないました。

今日は、金井理事長が他団体の集まりがあつて不在でしたので、解散を前に当会の会員から今日の作業のお礼を伝えました。アクティボから参加された皆さんは、東京都内、柏市、松戸市、船橋市、習志野市、稲毛区、ちはら台からご参加いただいています。また、初参加の佐々木さんはつくば市から車で朝6時半に出て来られたそうです。皆さん遠方よりご参加下さり本当に有難うございました。

今日できなかった物置の前にあるチップの山は次回のお楽しみにしたいと思います。

(記録：星野 静枝)

.....

お知らせホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例会は、3月26日(土)(雨天の場合3月27日(日)) 除草作業、クズの蔓切、枯れた松の伐採と焼却、チップ舗装を行う予定です。



集合写真



枯れたマツの伐採と運搬



チップ舗装作業



お手伝い助かります！



カラカラに乾いたチップ



チップをスロープに敷き詰める



休憩



各自で談笑





マシュマロを焼く



美味しそうに焼きました。



焦げちゃった！



枯れたマツの運搬



もうすぐチップ舗装完成です。



スロープにチップの土手



皮むきした丸太ベンチ



(2月18日) 危険木の伐採及び搬出



危険木伐採完了 5月のグリーンウェイブで植樹予定



ニホンアカガエルの卵塊を確認できず！